

成人検(健)診のご案内

保健センターの工事に伴い、会場が変更になっています。詳しくは、P9～13をご確認ください。

狭山市HP内の
「大人の検(健)診」
もご覧ください▶



受診期間は令和8年5月から令和9年1月末日まで

現在、日本人の2人に1人は一生のうちに何らかのがんにかかるといわれています。
がんは、すべての人にとって身近な病気です。

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減らすことです。

検診は症状のない人が対象で、ターゲットとする病気を発見するために行われるものです。

検診の最大のメリットは、がんを早く見つかることです。

デメリットとしては、がんが100%見つかるわけではないことや不要な検査や治療を招くことがあります。

胃・乳・子宮・肺・大腸がん検診は、科学的な方法によってがん死亡率の減少が検証されています。

この機会に検診を受けましょう。



◆成人検診についての注意事項

受診券

4月末 受診券が送付される方

- 1** 令和5年度～令和7年度に、市の成人検診として
胃・子宮・乳がん検診または成人歯科(歯周病)健診の
いずれかの検診を受けている方

※胃・子宮・乳がん検診は2年ごとの受診のため、令和7年度に受診している方は対象となりません。

- 2** 令和8年度に無料クーポンの対象となる方

胃がん検診：前年度50歳の方(昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生)

子宮頸がん検診：前年度20歳の方(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)

乳がん検診：前年度40歳の方(昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生)

受診券の再発行

○保健センターへご連絡ください。

受診費用の免除

○生活保護や中国残留邦人支援を受けている方は、無料になります。
受給者証をご持参ください。

申込み

○各検診の受診は年度内1回です。ただし、胃・子宮・乳がん検診は隔年(2年に1回)の受診です。
誤って2回受診した場合、2回目以降の費用は全額自己負担です。

受診について

○以下の方は、成人検診の申込みをご遠慮ください。

1. 現在、検診部位について自覚症状のある方、経過観察中・病気治療中の方
2. 勤務先の検診や人間ドックなど、他に受診機会のある方

3. 妊娠中の方(成人歯科健診は妊娠中でも受けられます)

4. 受診前に、他市へ転出する方は受診できません。